

であい・ふれあい

NO. 5

R7. 1. 31

笠間ふれあい体験旅行
推進協議会事務局発行

今年度もたくさんの方が笠間に来てくれました！！

2024年度もたくさんの方が笠間を訪れ、笠間ならではの「民家体験」や「民泊」を楽しみました。

海外から最もたくさん来てくれたのは台湾の高校生 238 人です。台湾の高校生は、笠間の民家（民泊）に宿泊し、民家さんと一緒に近所を散策したり、食事をつくったり、バーベキューをしたりして日本の暮らしを楽しみました。

ウクライナからは筑波大学にきている留学生 6 人が、南吉原地区周辺のサイクリングを楽しみました。

国内では、兵庫県の高校生 64 人が民泊を楽しみ、千葉県の中学生 3 校、296 人が延べ 44 軒の民家で民家体験を楽しみました。

笠間市内の学校では、昨年に引き続き岩間第三小学校の、3 年生 37 人が 12 軒の民家で民家体験をしました。

体験当日の様子は 2～3 ページをご覧ください！！

国別訪問者数(2024年度)

国・地域	人数	宿泊者数	受け入れ民家数(延べ)
台湾	237	238	61
中国	20	20	9
香港	48	56	15
ウクライナ	6		4
シンガポール	26	26	7
日本	397	64	112
合計	734	404	208

*人数は予定を含む

2024年度笠間ふれあい体験旅行

2024.12月末現在

	受入日		受入団体名	人数
1	4/16(火)～17(水)	1泊	台湾私立立人高級中学ホームステイ	60
2	5/27(月)～28(火)	1泊	台湾時雨高校生徒ホームステイ	31
3	6/5(木)～6(金)	1泊	台湾木柵高等工業学校ホームステイ	16
4	6/25(火)～26(水)	1泊	兵庫県立姫路北高校3年生	64
5	7/14(日)～15(月)	1泊	中国中高生ホームステイ	20
6	7/19(金)	日帰り	ウクライナ留学生サイクリングアテンド	6
7	7/22(月)～24(水)	2泊	香港中高生ホームステイ	8
8	9/19(木)	日帰り	浦安市立見明川中学校2年生民家体験	78
9	9/27(金)	日帰り	浦安市立高洲中学校2年生民家体験	130
10	10/11(金)	日帰り	浦安市立明海中学校2年生民家体験	88
11	10/13(日)～14(月)	1泊	香港小学生ホームステイ	40
	10/25(金)		台湾学校関係者視察	6
12	10/27(日)～28(月)	1泊	台湾新北市立丹鳳高校ホームステイ	36
13	10/31(木)	日帰り	岩間第三小学校3年生民家体験	37
14	12/7(土)～8(日)	1泊	台湾僑泰高級中学ホームステイ	24
15	12/12(木)～13(金)	1泊	台湾国立嘉義女子高級中学ホームステイ	36
17	2/4(火)～5(水)	1泊	国立新竹科学園実験高級中等学校	28
18	3/18(火)～19(水)	1泊	シンガポールファミリーツアー	26
				734



海外からのお客様の多くは小中高校生と大学生。学校単位で空港からバスに乗って30人から40人単位でやってきます。公民館などで受け入れ民家と「対面式」を行い、各民家の車でそれぞれの家に向かいます。1軒の民家に3〜4名がお世話になります。「言葉が通じないから心配・・・」と思われがちですが、意外とスマホの翻訳機能や片言の英語、身振り手振りで何とかなるのです!! 中には日本語を上手に



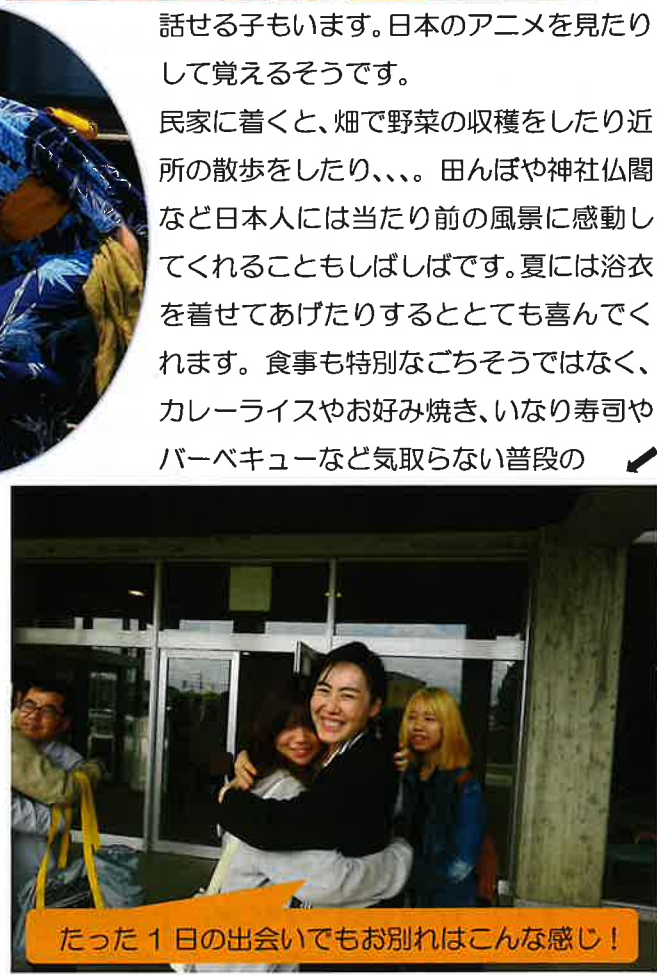
話せる子もいます。日本のアニメを見たりして覚えるそうです。民家に着くと、畑で野菜の収穫をしたり近所の散歩をしたり、、、田んぼや神社仏閣など日本人には当たり前の風景に感動してくれることもしばしばです。夏には浴衣を着せてあげたりするととても喜んでくれます。食事も特別なごちそうではなく、カレーライスやお好み焼き、いなり寿司やバーベキューなど気取らない普通の



食事に近いもので喜んでくれます。夜にはカードゲームをしたりカラオケをしたり各家庭の工夫で楽しんでもらいます。畳に布団を敷いて寝るのも海外の子には特別な体験になります。翌日は9〜10時ぐらいに公民館などに再集合して記念撮影をしてお別れになります。

民泊(みんぱく)とは・・・?

2018年に「住宅宿泊事業法」が施行されて、届け出をすれば自宅や空き家などにお客さんを泊めて対価を得ることができるようになりました。これを「民泊」といいます。「旅館業」などの許可を得なくても比較的簡易な手続きで宿泊業ができるようになりました。「笠間ふれあい体験旅行推進協議会」では民泊の民家どうしの交流会をしたり、民泊届け出の手続きの支援をしたりしています。関心がある方は事務局090-5765-0544(大坪)までご連絡ください。



たった1日の出会いでもお別れはこんな感じ!

す。たった一晩の出会いでも心は通じ合うもので、翌朝のお別れの時には涙を見せる子もいます。LINEを交換してその後も連絡を取り合うことも珍しくありません。異国から来た子らにとって日本の民家での体験は生涯忘れられない思い出になります。受け入れた側にとっても、若いパワーをもらえる貴重な機会になります。



自然の中でのふれあいは中学生の心に深く残る体験となりました・・・

—千葉県の中学生の御礼状より抜粋—

民家さんが感動した手紙です

(前略)・・・とても楽しい時間を過ごすことができました。豊かな自然とふれあうことは僕が住んでいるところだとあまり経験できないと思うので、とても貴重な体験ができました。(中略)僕は経験を通して、豊かな自然とそこで暮らす生き物、そしてそこで自由に過ごす〇〇さん達の姿を見てきました。その中で、僕は今までとは違う新しい将来像が見れました。自分は今までとは違う、仕事だけでなく自分のやりたいことをもっと自由に楽しくやるのもいいなと思いました。本当にありがとうございました。枝豆おいしかったです。これからもお体に気をつけて、お仕事頑張ってください。

(文章表現は原文のままです)



国内からは、兵庫県の高校1校、千葉県の中学校3校、それと地元の岩間第三小学校の3年生が民家体験をしました。兵庫県の高校は定時制の高校で、すでに社会人として働いている生徒も多く、あいさつがしっかりできて細かなことに気配りのできる「さすが社会人!」と感心する生徒が多くいました。

千葉県からの中学生は、笠間では当たり前の木々の緑、鳥の鳴き声、黄金色の田んぼの光景などにとても心癒されたようです。またそこで生き生きと農作業や陶芸などに取り組む人との交流をして自分の価値観や将来像も変わるような、心に深く残る体験となるようです。自然の大切さや農業の良さを感じた子、高齢化などの社会問題に気付いた子などたくさんの学びがあったようです。

岩間第三小の3年生は、この日を心待ちにしていたようで、朝から大張り切りで体験に向かいました。農家、陶芸家、カフェ、大工さんなど12軒の民家に分かれて元気いっぱい体験に取り組みました。午後2時過ぎに学校戻ってきた子供たちは目をキラキラさせて「楽しかったー!」とどの子も満足そう。かわいい小学生との交流は民家さんも癒されたようです。



—岩間第三小の児童が書いた民家への御礼状より抜粋—

このまえは、ありがとうございました。体けんをするまえは、しぜんはそんなすきではなかったけど、だけど体けんをやってしぜんがすきになりました。最後の最後にやっと東京サンショウウオを見つけることができました。また天神のさとにいてしぜんをきれいにしたいです。

民家体験の時に手紙をつくらせていただきありがとうございました。その時に作った手紙を家族に見せた時にすごいねといわれました。そのすごいねと言われたのは〇〇さんのおかげだと私は思いました。



実際に受け入れをしてる民家さんに聞きました！



『民家体験や民泊をやってみてどうですか？』



福原在住 根本さん

子育ても一段落し、空いた子供部屋を利用して民泊を始めたのは6年前。都心部の小中学生を始め、海外からもたくさん受け入れて刺激のある楽しい日々を送っています。民泊といっても難しいことは何ともありません。やることは普段どおりの田舎の暮らしを味わってもらう。自然体が一番。あとはおいしい空気と青い空、笠間でとれる新鮮野菜がみんなを元気にしちゃうんです。受け入れ民家、ちょいワーク、とにかく楽しくおススメです。

仕事をリタイアしたのによって国内外の学生さんとの触れ合いは刺激になり、学びもあり充実した時間を得ることができます。おもてなしのために地域の良さの発見にも目を向けるようになり楽しさを感じています。



本戸在住 池田さん



中市原在住 池村さん

子どもたちは素直で元気をもらえます。またいろいろな悩みを聞き、自分の考えを伝えることにより若い世代との交流ができ、学ぶことが多い時間を過ごせ、幸せです。



平町在住 上沼さん

事務局を介しているので安心して迎えられます。若い人に元気をもらって楽しんでおります。会話はスマホ翻訳でしています。



手越在住 酒井さん

受け入れるたびに新しい出会いがあり、楽しさと感動をいただいています。

意外な

『民泊をやってよかった！』と思うイイコトとは？

① 家がきれいになる！

お客さんが時々来ることで、掃除の回数が増え家がきれいになります。

② 友達が増える！

民泊やっている人同士の交流によって友達が増えます。民泊の仲間で年に何回か情報交換や交流会をしているのですぐに仲良くなれます。

③ 脳が活性化しボケ防止（?!）になる！

小中学生や高校生など若い人たちの交流で元気をもらえ、脳が活性化します！

☆あなたも「みんぱくなかま」になりませんか？ 関心がある方はこちらへ ➡

事務局；NPO 法人笠間の魅力発信隊

090-5765-0544（大坪）050-5474-2695（佐久間）

*お電話お待ちしております！

